

# 環境経営レポート

2023年

活動期間: 2023年9月1日  
~ 2024年8月31日



更新日 2024年12月 6日  
第13版発行日 2024年11月20日  
信頼と安心の24Hトータルサービス



®環境省  
エコアクション21  
認証番号0006700



藤田電気株式会社

設計・施工  
保守・管理  
サービス

# 目 次

1	環境経営方針	-----	P2
2	事業の概要	-----	P3
3	会社組織図及び実施体制	-----	P4
4	対象範囲	-----	P5
5	環境負荷の状況(年度別実績比較)	-----	P6
6	中期環境経営目標及び2023年度 年間・環境経営目標	-----	P7
7-1	2023年度 環境指標年間目標・実績対比	-----	P8
7-2	対比表	-----	P9~10
7-3	総負荷(総量)年度比較表	-----	P11
8	環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容	-----	P12
9	環境関連法規等の遵守状況確認及び評価結果並びに違反、訴訟等の有無	---	13
10	活動状況	-----	P14~15
11	代表者による全体の評価と見直し・指示	-----	P16

# 1. 環境経営方針

## 【企業理念】

藤田電気(株)は、地球環境の改善に資する目的を持ち、社員全員が一丸となって常に価値ある技術の創造と豊かな社会生活の実現を目指します。

## 【環境方針】

藤田電気(株)は、先に掲げた企業理念のもと、更なる創意と工夫により環境に対する負荷の軽減と環境経営の実践に取り組むとともに、以下の諸活動を通じて、社内組織における継続的な環境改善に努めます。

### 1. 環境改善活動による環境負荷の軽減

- 1) 省エネの実践による二酸化炭素排出量削減の取組み
- 2) 廃棄物削減に向けた廃棄ルールの徹底
- 3) 用水使用量削減に向けた節水
- 4) グリーン購入による環境に配慮した物品調達

### 2. 環境関連法規等の遵守

環境関連法規等の遵守による社会的責任の遂行

### 3. 環境コミュニケーションの積極的推進

環境改善取組についての社内外への積極的開示による環境活動の周知・徹底

### 4. 環境商材の普及による環境改善への取組支援

環境改善の取組支援に資する提案機能強化と省エネ商材の普及

2010年7月31日 制定  
2011年9月30日 改定  
2012年9月30日 改定  
2016年3月31日 改定  
2017年11月20日 改定  
2020年11月20日 改定

藤田電気株式会社  
代表取締役社長 藤田良彦<sup>®</sup>

## 2 事業の概要

2024年12月6日現在

### 【会社概要】

会社名 : 藤田電気株式会社  
代表者 : 代表取締役社長 藤田 良彦  
所在地 : 静岡県静岡市葵区本通二丁目2番地の13  
創業 : 1951年1月1日  
設立 : 1966年8月26日  
資本金 : 4500万円  
従業員数 : 26名 (代表者・役員・パートを含む)  
環境管理責任者 : 代表取締役副社長 藤田綾子  
連絡担当者 : 専務取締役 大坪義武  
連絡先 : TEL:054(254)8288  
FAX:054(251)0651  
e-mail: k-fujita@xpost.plala.or.jp  
ホームページ : <http://www.fujita-denki.net>



### 【沿革】

1951年1月 : 藤田電気工作所としてモーター修理を主業務として創業  
1966年8月 : 藤田電気株式会社に組織変更  
2006年8月 : 資本金4500万円に増資  
\*2000年8月 「電気保安功労者大臣表彰(通商産業大臣賞)受賞」



### 【事業内容】

#### 《工事部》

一般電気設備 高圧受変電設備 各種施設照明 道路照明 プラント施設  
電話通信設備 防犯カメラ工事 LAN工事 自動制御設備 火災報知設備  
避雷針設備 防霜ファン設備 TV共同受信設備のプランニング・設計・施工・保守管理

#### 《メンテナンス部》

高圧・低圧各種電動機 ホイストクレーン 水中ポンプ 上下水・排水各種ポンプ  
換気・吸気ファン コンプレッサー インバーター プラント施設等の販売・据付・保守管理

#### 《駐車場関連事業》

コインパーキング・立体駐車場・ゲートバー式駐車場の設計・施工・メンテナンス  
各種駐車場経営のコンサルタント(マーケティング～収益シミュレーション)

### 【業績推移(年間売上高)】

2020年8月	2022年8月	2023年8月	2024年8月
476百万	487百万	476百万	446百万

### 【建設業許可】

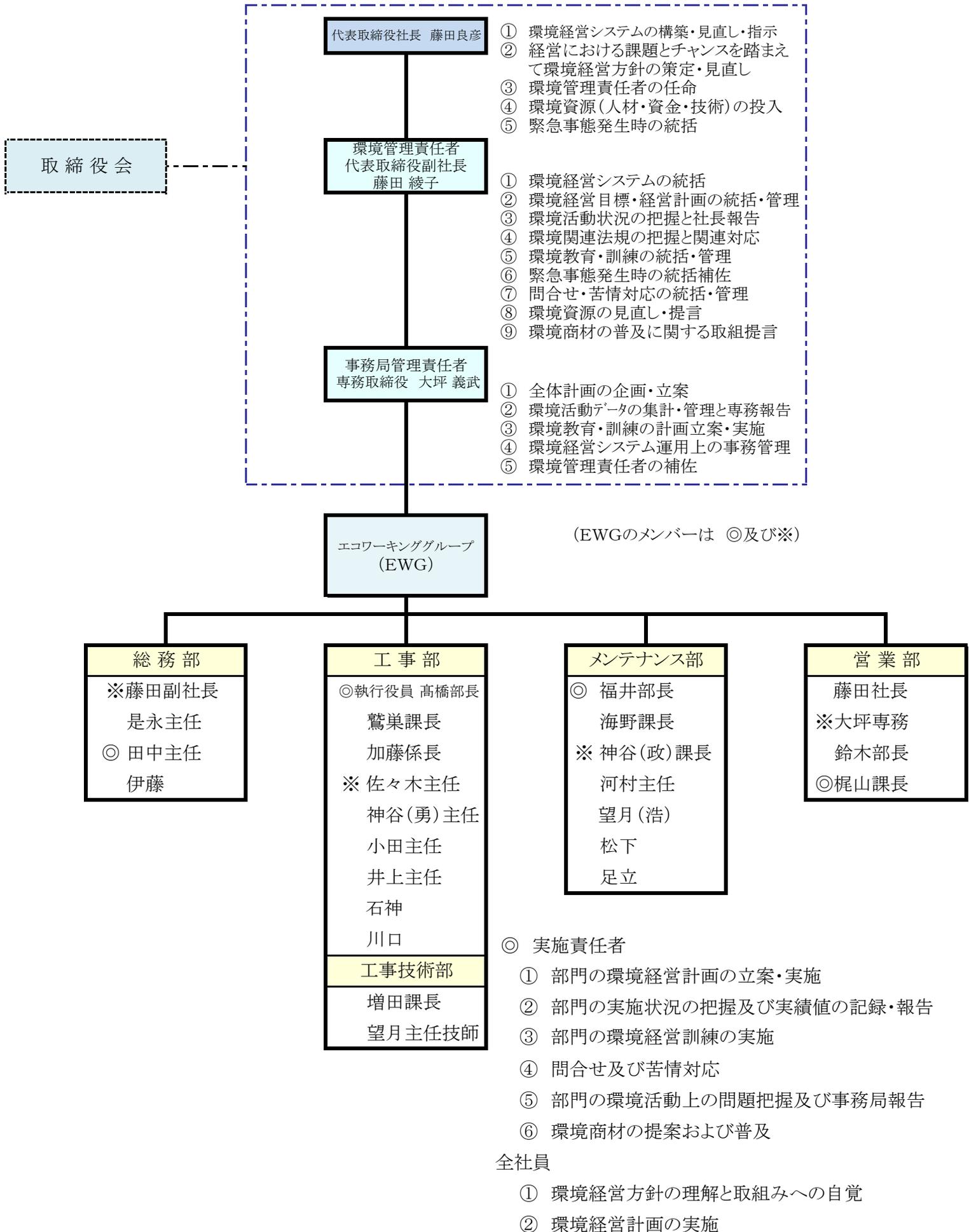
電気工事業 静岡県知事許可(特-2)第820号 (許可の有効期限 R2. 5. 31~R7. 5. 30)  
電気通信工事業 静岡県知事許可(般-2)第820号 (許可の有効期限 R2. 5. 31~R7. 5. 30)

### 【認証・登録】

エコアクション21認証登録番号0006700 (認証・登録日 2011年2月28日)  
静岡県経営革新計画 商経第341号(2014年3月20日)  
静岡市SDGs宣言事業所 (宣言日 2019年11月27日)

「信頼と安心の24Hトータルサービス」

### 3 会社組織図及び実施体制 (2024.11.8改訂)



## 4 対象範囲

環境活動の範囲は、「本社内の事務部門」、「作業(現)場および倉庫内における電気工事部門」、  
「保守・設置現場および作業室におけるメンテナンス部門」

	使用形態	所在地番	備考
①	本社	静岡市葵区本通2丁目2-13	
②	作業場	静岡市葵区本通2丁目2-22	
③	倉庫	静岡市葵区本通2丁目3-13	

## 5 環境負荷の状況（年度別実績比較）

		単位	2020年	2021年	2022年	2023年
①総エネルギー投入量	購入電力	MJ	383,832	383,380	368,900	370,021
	化石燃料	MJ	515,642	591,542	479,257	522,300
	新エネルギー	MJ				
	その他	MJ				
②総物質投入量	資源投入量	kg	4,754	8,874	7,317	10,428
	循環資源投入量	kg	4,754	8,874	7,317	10,428
③水資源投入量	上水	m3	92	90	86.5	77.0
	工業用水	m3				
	地下水	m3				
④温室効果ガス排出量	【二酸化炭素】	kg-CO2	53,306	58,398	46,645	52,293
		kg-CO2				
		kg-CO2				
⑤化学物質排出量・移動量	大気への排出量	t				
	公共用水域への排出	t				
	土壌への排出	t				
⑥環境負荷低減に資する製品量	製品生産量	t				
	環境負荷低減に資する製品	kg	6,596	4,457	4,024	2,307
	容器包装使用量	t				
⑦産業廃棄物等総排出量	総排出量	kg	15,923	22,599	18,854	11,922
	中間処理量	kg	15,923	22,599	18,854	11,922
	再生資源化量	kg	7,046	11,949	9,729	4,544
	単純焼却	t				
	その他	t				
⑧総排水量	公共用水域	m3				
	下水道	m3	92	90	86.5	77.0
	BOD	g				

# 6 中期環境経営目標及び2023年度 年間・環境経営目標

作成日:2024年8月31日		
承認	確認	確認
代表	事務局責任者	事務局
		

※判定値は排出量÷売上高(百万円) (排水量・環境製品販売は絶対量)

環境負荷チェック 必須項目	環境方針 内容	環境目標項目 (負荷の自己チェックを踏まえて策定)	推進 管理者	基準値		目標値			
				R2~R4年度の3年平均		2023年度	2024年度	2025年度	
二酸化炭素排出量	二酸化炭素排出量の削減	電力の二酸化炭素排出量削減	藤田副社長	17,500/541 ≒ 32.3	kg-CO2/100万円	基準年度比	R2-R4年度平均×99%	R2-R4年度平均×98%	R2-R4年度平均×97%
				(排出量/売上高)	目標値	31.9kg-CO2/100万円	31.6kg-CO2/100万円	31.3kg-CO2/100万円	
		排出係数	0.459	活動内容	空調温度の適正化	LED未対応箇所の	確認・検討		
	自動車燃料の二酸化炭素排出量削減	高橋部長	35,191/541 ≒ 65.0	kg-CO2/100万円	基準年度比	R2-R4年度平均×99%	R2-R4年度平均×98%	R2-R4年度平均×97%	
			(排出量/売上高)	目標値	64.3kg-CO2/100万円	63.7kg-CO2/100万円	63.0kg-CO2/100万円		
			ガソリン、軽油	活動内容	低燃費車の導入	(入替時検討)	→		
総排出量	藤田副社長・高橋部長	52,691/541 ≒ 97.3	kg-CO2/100万円	基準年度比	R2-R4年度平均×99%	R2-R4年度平均×98%	R2-R4年度平均×97%		
		(排出量/売上高)	目標値	96.2kg-CO2/100万円	95.3kg-CO2/100万円	94.3kg-CO2/100万円			
		基準年度	R2~R4年度平均	活動内容	車載荷物の再確認	車両点検の徹底	→		
廃棄物排出量	廃棄物の削減	一般廃棄物の削減	藤田副社長	2,406/541 ≒ 4.4	kg/100万円	基準年度比	R2-R4年度平均×99%	R2-R4年度平均×98%	R2-R4年度平均×97%
				(排出量/売上高)	目標値	4.3kg/100万円	4.2kg/100万円	4.1kg/100万円	
	基準年度	R2~R4年度平均	活動内容	段ボールの再利用	用化→				
	建設副産物の削減	高橋部長	19,125/541 ≒ 35.3	kg/100万円	基準年度比	R2-R4年度平均×99%	R2-R4年度平均×98%	R2-R4年度平均×97%	
(排出量/売上高)			目標値	35.0kg/100万円	34.5kg/100万円	34.2kg/100万円			
活動内容	分別管理による有価物との選別	→	→						
総排水量	節水	節水	藤田副社長	89.2 m <sup>3</sup>	基準年度比	R2-R4年度平均×99%	R2-R4年度平均×98%	R2-R4年度平均×97%	
目標値	88.3m <sup>3</sup>	87.4m <sup>3</sup>	86.5m <sup>3</sup>						
活動内容	止水の確認	→	→						
物質投入	グリーン購入	毎月グリーン購入対象商品を購入	藤田副社長	1.グリーン項目対象品目の調査	基準年度比	-	-	-	
				2.グリーン商品の優先購入	目標比率	-	-	-	
				3.事務用商品以外の備品調達	活動内容	グリーン購入対象	品目調査(事務用品)	社内周知・徹底	→
社会貢献	環境美化	公共施設の清掃	藤田副社長	1.国道1号線沿線沿いの清掃	基準年度比	-	-	-	
				2.関係団体のボランティア清掃への参加	目標値	年4回	年4回	年4回	
				活動内容	周辺公共施設等の清掃	→	→		
環境販売製品	環境製品販売	環境商材の販売	高橋部長	5,026 kg	基準年度比	プラス1%	プラス2%	プラス3%	
				基準年度	目標値	5,076kg	5,127kg	5,177kg	
				R2~R4年度平均	活動内容	環境工事の受注	→	→	

## 7-1 2023年度 環境指標年間目標・実績対比

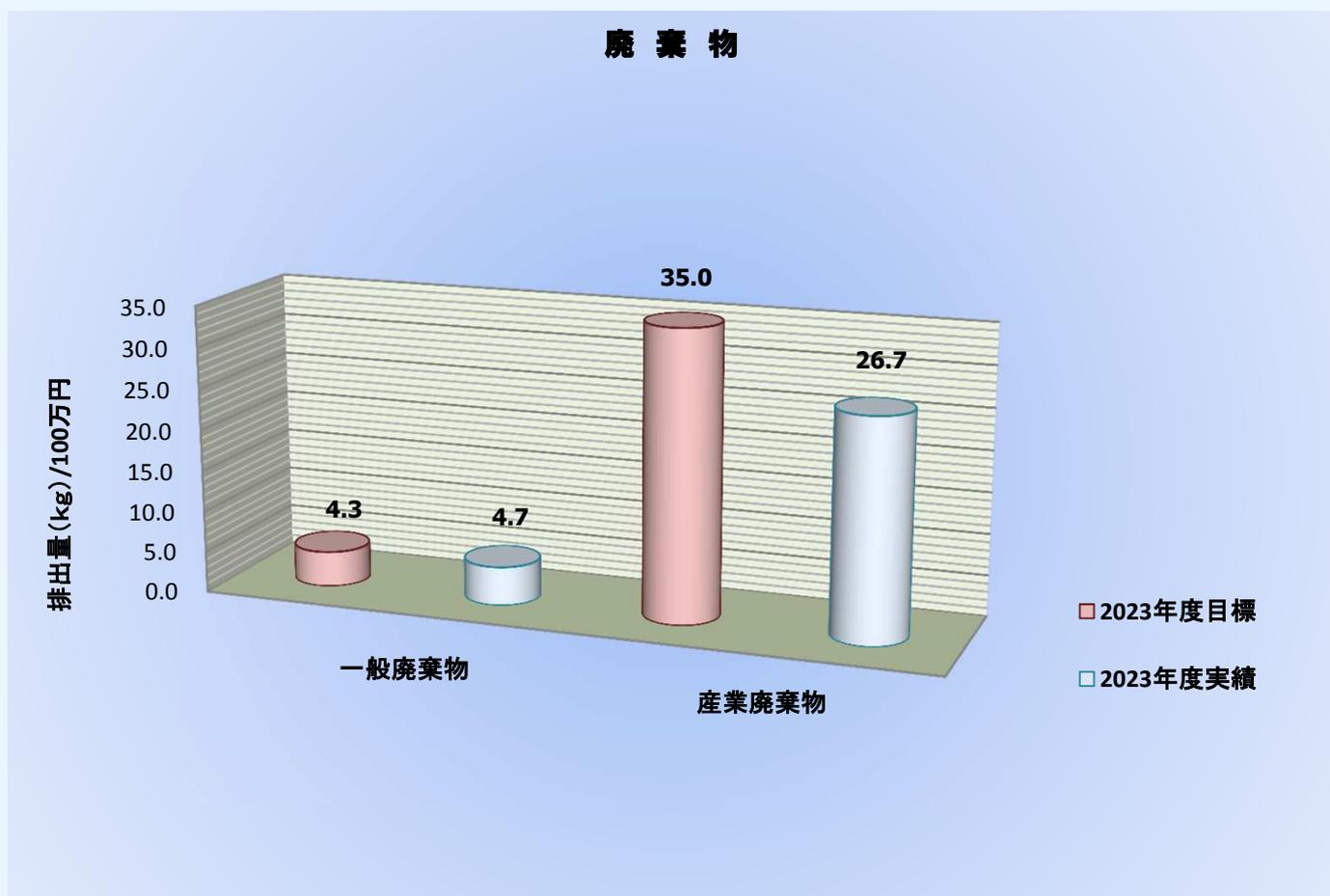
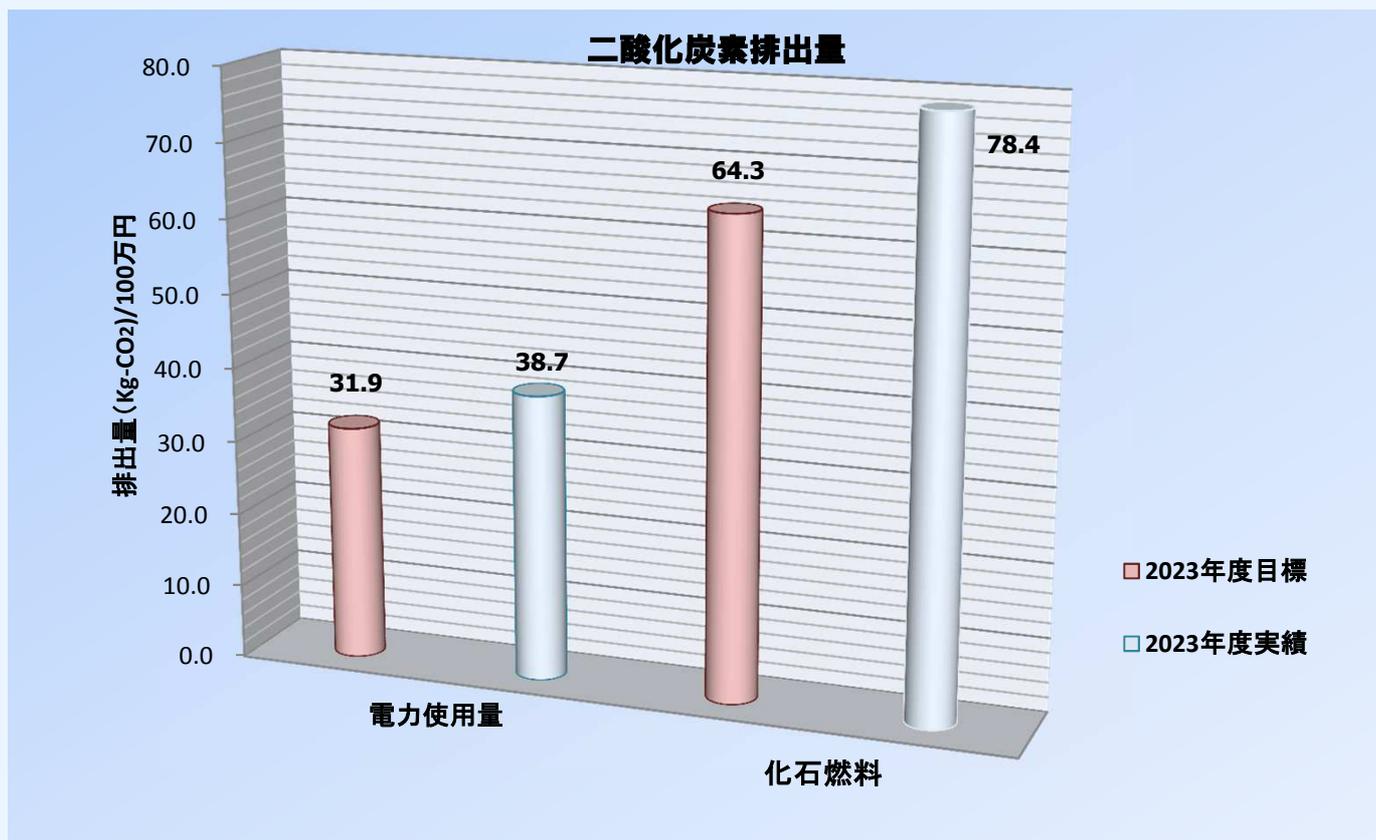
※CO2排出量及び廃棄物排出量は売上高(100万円)で割った値です。

(達成率)

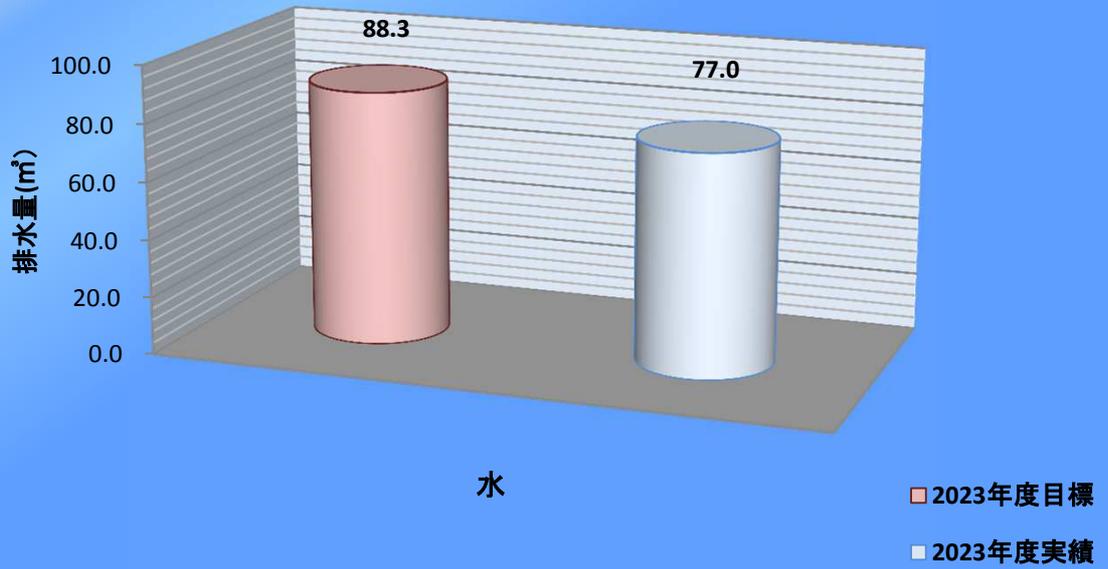
環境目標項目	単位	目標値	実績	目標/実績	評価			
					原因	対策		
二酸化炭素排出量削減 ※1	kg-CO2 /100万円	96.2	117.1	82.2%	×	未使用の共用部屋の消灯を徹底 低燃費車の導入。	夏・冬の電気使用量、 ガソリン使用量を検証	
	電力使用量削減	kg-CO2 /100万円	31.9	38.7	82.4%	×	冷暖房の設定温度の管理。 帰宅時のパソコン・プリンターの電源管理	夏季・冬季の電気使用量の検証。 電源管理の徹底。
	化石燃料 ガソリン等	kg-CO2 /100万円	64.3	78.4	82.0%	×	低燃費車への入替導入。	低燃費車輛への入替。 車内の整理整頓。 定期点検の実施。
一般廃棄物排出量削減	kg /100万円	4.3	4.7	91.5%	×	段ボールの排出量は減った。またペットボトルは増えた。食物残渣が新型コロナの影響により減少した。	過剰梱包品はなるべくさける。	
産業廃棄物排出量削減	kg /100万円	35.0	26.7	131.1%	○	廃棄物が出る仕事が増えた為	繁忙期の工事の建設副産物建設副産物排出量を検証。	
排水量削減	m3	88.3	77.0	114.7%	○	節水意識の高揚。 止水の確認。	今後も節水を継続していく。	
環境製品販売	kg	5,076	2,307	45.4%	×	半導体不足が影響	LED・エアコン・無電極ランプの環境製品を提案していく。	
グリーン購入	-	毎月グリーン対象商品の購入		-	○	毎月継続してグリーン購入対象商品を購入した	今後も継続していく。	
環境美化	回数/年	4	2	50.0%	△	国道歩道の社内清掃活動を行った。(新型コロナにより3回中止)他に所属団体の清掃活動にも参加した。	今後も継続していく。	

※1 総排出量は「7-3 総負荷(総量)年度比較表」によります。

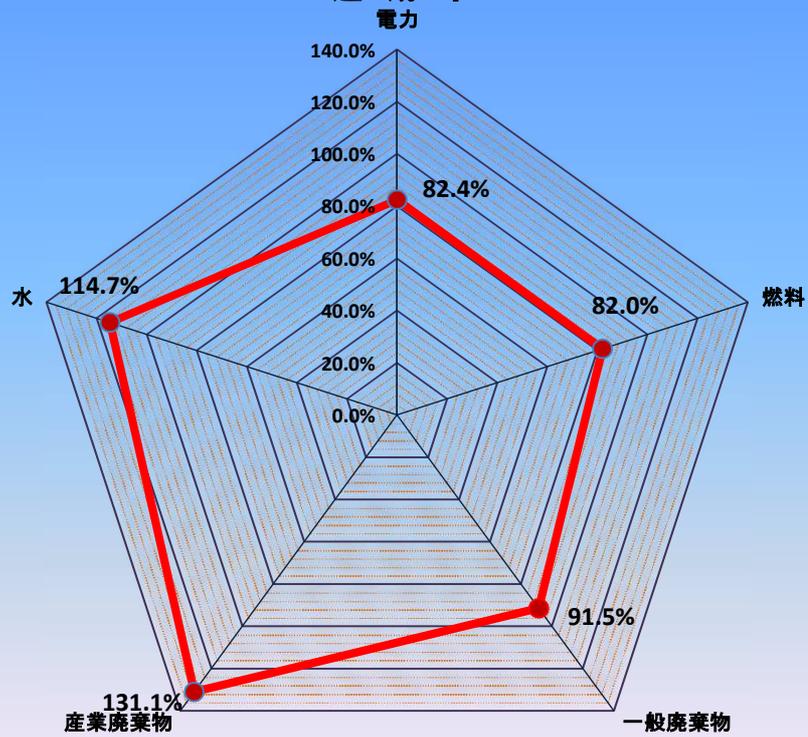
## 7-2 对比表



### 總排水量



### 達成率

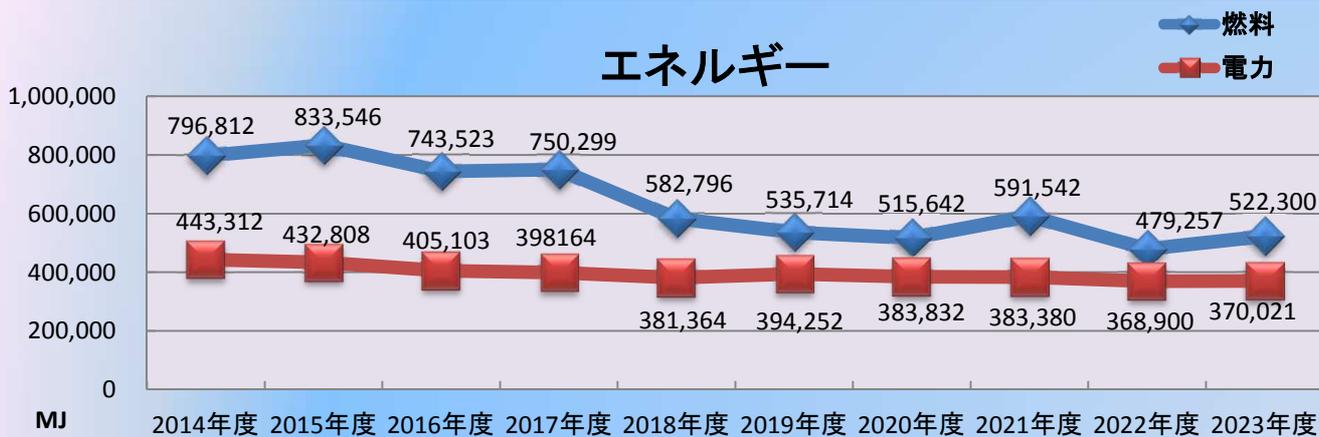


### 7-3 総負荷（総量）年度比較表

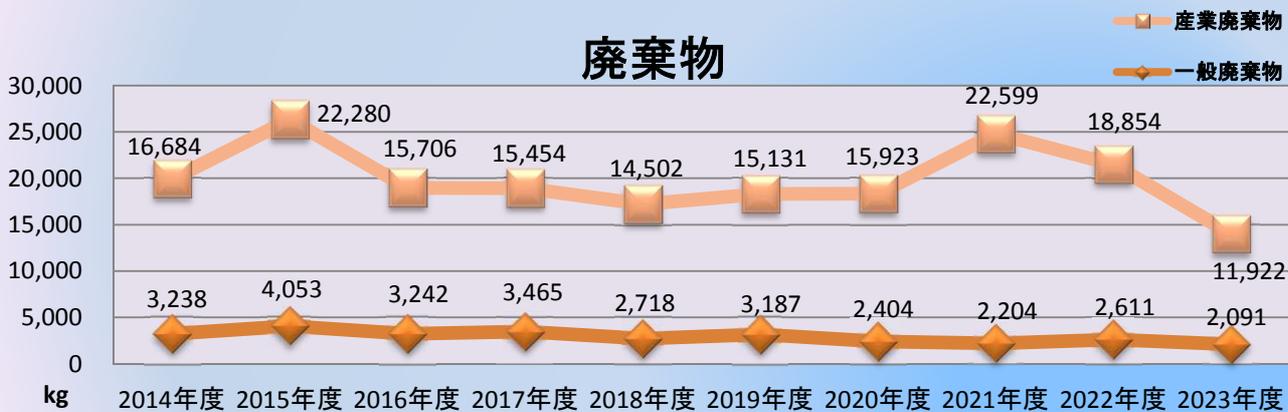
#### CO2排出量



#### エネルギー



#### 廃棄物



#### 水



## 8 環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

環境活動項目	取組内容	結果・効果・課題	部門責任者	評価	次年度の取組
省エネ機器導入	省燃費車の導入	■低燃費 ■今期2台代替。燃費は向上。	梶山 和彦	○	■経年車の入替時は省燃費車を検討する。
	LED照明の導入	■社屋照明器具のLED化 ■本年度は更新箇所無し	高橋 武	×	■残りの箇所も引き続き更新の検討をする。
	エアコンの更新	■倉庫エアコンの更新 ■倉庫1階エアコンを更新した	高橋 武	○	■エアコン更新時は省エネタイプを検討
社内研修	廃棄物分別についての周知	■蛍光管・水銀ランプ、梱包資材、発泡スチロール、PPバンド、有価物の分別指導 ■朝礼、各部会で周知。	田中 路人	○	■引き続き周知徹底を図る。
	緊急対応研修	■災害時の対応訓練の実施 ■安全大会時に実施	藤田 綾子	○	■状況をみて研修を行う。
	人的資源の育成	■ヒューマン・リソース・プロジェクト(HRP)による人材育成を行う ■未実施	大坪 義武	×	■本格的始動に向かって内容を精査していく。
環境コミュニケーション	EWG会議により各部への徹底	■EWG会議の出席者(各部責任者・オブザーバー)が、各部署とエコ21事務局とのパイプ役として、各部からの要望や意見を集約しエコ活動に生かすとともに、エコ活動方針や活動面での助言・情報を伝達徹底。 ■未実施	藤田 綾子	×	■EWG会議の開催 ■廃棄物の分別を徹底しゴミと有価物を区別するよう各部で啓蒙する。
	自社ホームページの活用	■社外に環境活動等を広報する。 ■ホームページリニューアル中	藤田 綾子	×	■掲載内容を検討しHPの利用を推進する。
緊急対応	災害発生時の緊急対応	■安全大会時に実施 ■安全大会時に実施	梶山 和彦	○	■毎年訓練を行う。
社会貢献	道路清掃美化活動(会社実施)	■国土交通省中部地方整備局静岡国道事務所と協定を結び、国道1号線沿いを従業員全員で清掃活動を行う。 ■清掃実施 ＜清掃区間：静岡市葵区黒金町～駿河区馬淵1丁目＞ ① 活動回数2回 ② 延べ時間 1時間 ③ 延べ回収 2.1Kg	田中 路人	○	■引き続き清掃活動を行って行く。
	道路清掃美化活動(団体実施)	■静岡県設備協会実施の美化活動に参加。 ■「MARK IS 静岡」高架橋から長沼大橋までの清掃活動	梶山 和彦	○	■引き続き清掃活動に参加する。
法令遵守等	法令遵守	■建設業法、電気工事士法、労働安全衛生法、フロン排出抑制法など建設に直結する法規、社会形成推進基本法や廃棄物処理法など環境に関連する法規、あるいはグリーン購入法などにつき、常に業務上での遵守意識の徹底を図る。 ■指摘される対象は生じなかった。	藤田 良彦	○	■引き続き法令順守に徹する。
	苦情処理等	■当事者である相手側の主張内容や事実関係を十分確認し、迅速に対応することを心がける。 ■苦情はなかった。	大坪 義武	○	■引き続き苦情ゼロをめざす。
計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>①環境教育(一般・幹部対象)</li> <li>②EWG活動(廃棄物法・同知識・段ボール・リサイクル化)</li> <li>③緊急事態対応</li> <li>④ボランティア清掃</li> <li>⑤環境法令遵守</li> <li>⑥代表者による全体の評価と見直し</li> <li>⑦環境配慮型の事業推進</li> <li>⑧環境経営レポートの更新</li> </ul>				
実施	※本年度も新型コロナウイルス感染症対策のため 会議・行事等は中止及び大幅縮小継続。		●ボランティア清掃 第1回 2023.12.2 第2回 2024.3.30	10名参加 15名参加	0.5kg 回収 1.6kg 回収

次年度の課題

次年度の重点取組

## 9 環境関連法規等の遵守状況確認及び評価結果並びに違反、訴訟等の有無 (2023. 9. 1 ~ 2024. 8. 31)

承認	作成
	

[遵守状況結果・訴訟の有無]

遵守確認日 2024年11月1日

関連法規名	適用内容	備考	遵守状況	訴訟有無
建設業法	建物工事の適正な施工の確保		○	無
電気工事士法	電気工事の欠陥による災害防止		○	無
電気事業法	電気設備の工事、維持、安全等について定めた技術基準		○	無
環境型社会形成推進基本法	リサイクル対策の推進	廃棄物中有用物の循環的な利用促進	○	無
	3Rへの努力 (Reduce Reuse Recycle)		○	無
廃棄物処理法	産業廃棄物の管理	A、B2、D、E票 5年間保管	○	無
	マニフェストの管理	年間交付状況報告済み	○	無
	委託業者との契約管理	委託契約の締結	○	無
	廃棄物の減量化		○	無
静岡県環境基本条例	保管置場の掲示(掲示板設置)		○	無
	公害防止及び自然環境の保全措置	H16. 4. 1施行	○	無
静岡県廃棄物の処理及び減量に関する条例	環境物品等への需要転換		○	無
	廃棄物の適正処理	H21. 4. 1施行	○	無
	廃棄物の発生の抑制	処理先の現地確認	○	無
グリーン購入	廃棄物の分別排出の推進		○	無
静岡県生活環境保全条例	物品購入時における環境物品の優先的購入		○	無
静岡県生活環境保全条例	公害防止および粉塵、煤煙、騒音、振動の発生等に関わる条例	自社では該当なし	○	無
労働安全衛生法	労働環境の維持・改善等に関する法規	安全管理体制の構築・運用	○	無
消防法	少量危険物・火気使用等	消火機器、火気管理体制	○	無
自動車リサイクル法	対象社用車のリサイクル促進		○	無
フロン排出抑制法	第一種特定製品に当たる業務用冷凍空調機器の管理の適正化	簡易点検	○	無

1. 上記関連法規の遵守確認結果、違反はありませんでした。
2. 訴訟の有無：過去3年間に亘り、訴訟等の発生はありませんでした。

## 10 活動状況



節電表示取付



低燃費・安全装備付車への買替



節水表示取付



太陽光発電



静岡市SDGs宣言証



感染症対策

その他

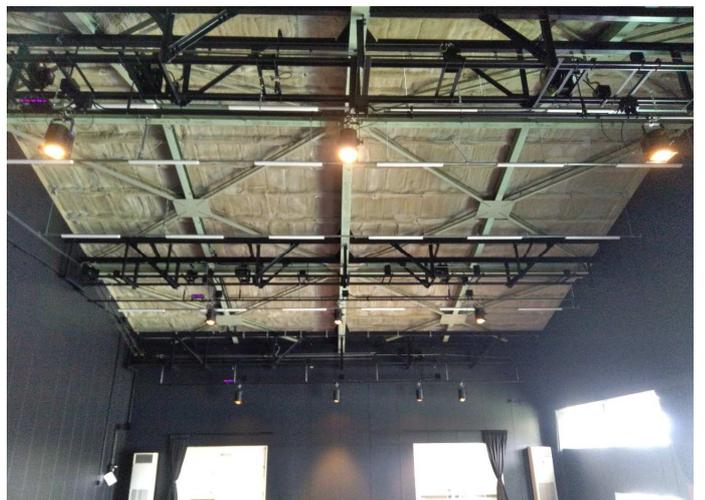
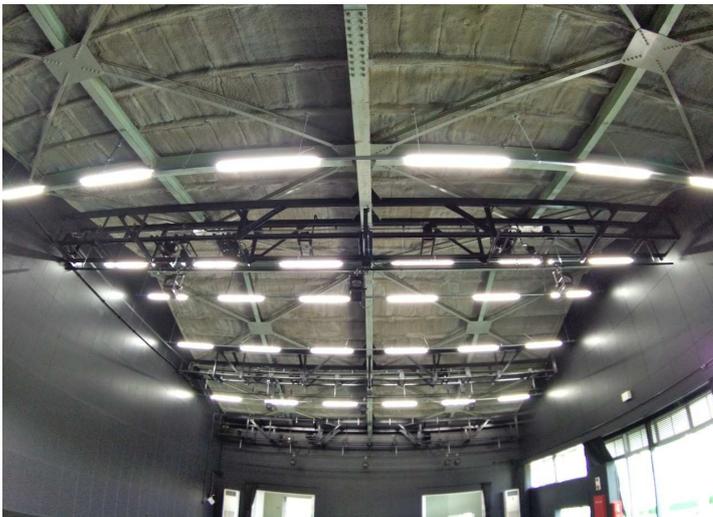


社会貢献活動(国1歩道清掃)



安全大会開催(令和6年6月28日)

社内活動



LED照明工事

省資源・省エネ対策商品の提案・販売及び工事

# 1 1 代表者による全体の評価と見直し・指示

実施日 2024年11月 1日

管理責任者の報告			代表者による全体評価と見直し																																																						
管理責任者の報告・改善への提案			全体評価および変更の必要性の有無																																																						
<p>[取組状況の評価結果]</p> <p>今年度は電力の削減、自動車燃料の削減、一般廃棄物の削減、建設副産物の削減を2020年～2022年の直近3年の排出量と売上高の平均を基準値としての評価方法に変更した。総排水量、環境製品販売量は、2020年～2022年3年間の平均を基準値とした。</p> <p>電力の削減、自動車燃料の削減、一般廃棄物の削減は目標値以内をクリアすることが出来なかった。電力の削減は空調温度の適正化、共用部未使用時の消灯・空調停止等を徹底したが冬場の使用量が高かった。自動車燃料の削減は燃費の悪い車両2台入替し、定期点検等も行ったが、遠方の現場が多かった為使用量が増えてしまった。一般廃棄物の削減は昨年度よりも食物残渣、その他の可燃ごみ(事業所ごみ)が減少しているが、売上高も減少したため相対的に達成出来なかった。産業廃棄物の削減は昨年よりも廃プラスチックと金属くずは排出が減少し、その他の廃棄物も排出が下がったため達成することが出来た。排出量の削減は昨年と同様に目標を達成し、環境製品販売は車両充電装置設置の推奨を継続していく。</p> <p>[目標・環境活動計画の達成状況]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>目標項目</th> <th>目標達成状況</th> <th>活動実施状況</th> <th>コメント</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電力削減</td> <td>× (82%)</td> <td>×</td> <td>空調温度の適正化、小まめに消灯</td> </tr> <tr> <td>ガソリン削減</td> <td>× (82%)</td> <td>×</td> <td>低燃費車入替2台、車両定期点検</td> </tr> <tr> <td>一般廃棄物削減</td> <td>× (92%)</td> <td>×</td> <td>事務所ごみが減少</td> </tr> <tr> <td>産業廃棄物削減</td> <td>○ (131%)</td> <td>○</td> <td>廃プラ・金属くずが減少、紙くず増加</td> </tr> <tr> <td>排水量削減</td> <td>○ (115%)</td> <td>○</td> <td>止水確認・節水意識の徹底</td> </tr> <tr> <td>グリーン購入</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>毎月グリーン対象商品購入</td> </tr> <tr> <td>環境製品販売</td> <td>× (45%)</td> <td>×</td> <td>EV充電装置設置の推奨</td> </tr> <tr> <td>社会貢献</td> <td>△ (50%)</td> <td>△</td> <td>国1沿いを計画的に清掃(2回2.1kg)</td> </tr> </tbody> </table> <p>内部コミュニケーション</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">実施内容・意見等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>EWG担当者</td> <td>エコ会議での推進施策の徹底を継続</td> </tr> <tr> <td>エコ会議</td> <td>ガソリン削減の為、走行距離10万km以上の車両を低燃費車両に買替検討</td> </tr> <tr> <td>安全会議</td> <td>6月の定例会にて安全大会実施(協力会社も出席)</td> </tr> </tbody> </table> <p>外部コミュニケーション</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">実施内容・意見等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.</td> <td>HPを現在リニューアル中により環境活動報告及び安全大会開催報告の表示を順次掲載していく。</td> </tr> <tr> <td>2.</td> <td>ボランティア清掃活動(I LOVEしずおか協議会、静岡県設備協会)に参加し社会貢献</td> </tr> <tr> <td>3.</td> <td>環境製品を導入した所を会社案内に掲載する方針でパンフレットリニューアル継続中</td> </tr> <tr> <td>4.</td> <td>防災体制を検討中</td> </tr> </tbody> </table>			目標項目	目標達成状況	活動実施状況	コメント	電力削減	× (82%)	×	空調温度の適正化、小まめに消灯	ガソリン削減	× (82%)	×	低燃費車入替2台、車両定期点検	一般廃棄物削減	× (92%)	×	事務所ごみが減少	産業廃棄物削減	○ (131%)	○	廃プラ・金属くずが減少、紙くず増加	排水量削減	○ (115%)	○	止水確認・節水意識の徹底	グリーン購入	○	○	毎月グリーン対象商品購入	環境製品販売	× (45%)	×	EV充電装置設置の推奨	社会貢献	△ (50%)	△	国1沿いを計画的に清掃(2回2.1kg)	実施内容・意見等		EWG担当者	エコ会議での推進施策の徹底を継続	エコ会議	ガソリン削減の為、走行距離10万km以上の車両を低燃費車両に買替検討	安全会議	6月の定例会にて安全大会実施(協力会社も出席)	実施内容・意見等		1.	HPを現在リニューアル中により環境活動報告及び安全大会開催報告の表示を順次掲載していく。	2.	ボランティア清掃活動(I LOVEしずおか協議会、静岡県設備協会)に参加し社会貢献	3.	環境製品を導入した所を会社案内に掲載する方針でパンフレットリニューアル継続中	4.	防災体制を検討中	<p>[総評]</p> <p>1.今年度のポイント</p> <p>①目標設定値・実績値の算出方法は、2020年～2022年直近3年の排出量と売上高の平均を基準値として評価する。 排水量、環境製品販売は2020年～2022年直近3年の排水量と販売量の平均を基準値を目標にした。 ②昨年度と同様会社として環境活動の観点から継続して安全大会を行った。本年は新型コロナウイルスの影響がなくなったので協力会社も参加した。交通事故、設備事故は共に0件だった。安全大会の中で防災研修を行い、豪雨災害の危険が高まる中で、リスクを確認し早めに行動を起こすとの学習をした。</p> <p>2.今年度の総括(達成項目、未達項目と改善施策)</p> <p>達成項目 産業廃棄物削減、排水量削減 グリーン購入(新評価基準による)</p> <p>達成理由 産業廃棄物削減は廃プラスチック、金属くず、紙くず、木くず等昨年よりも減少した。分別管理とリサイクル化が成功した。排水量削減は節水意識を高め止水確認。グリーン購入は継続してグリーン商品を優先して購入する。</p> <p>改善策(年度内に実施したもの)</p> <p>電力削減は冬場の使用量が高かったため目標を達成出来なかったが、空調温度の管理、退出時の消灯・空調の停止を徹底する。自動車燃料の削減は今年2台車両を入替し、燃費の悪い車両は入れ替えて行く。 環境製品販売はエアコン・LEDが減っているが、EV用普通充電装置等新しいエコ製品の販売を増やして行く。</p>
目標項目	目標達成状況	活動実施状況	コメント																																																						
電力削減	× (82%)	×	空調温度の適正化、小まめに消灯																																																						
ガソリン削減	× (82%)	×	低燃費車入替2台、車両定期点検																																																						
一般廃棄物削減	× (92%)	×	事務所ごみが減少																																																						
産業廃棄物削減	○ (131%)	○	廃プラ・金属くずが減少、紙くず増加																																																						
排水量削減	○ (115%)	○	止水確認・節水意識の徹底																																																						
グリーン購入	○	○	毎月グリーン対象商品購入																																																						
環境製品販売	× (45%)	×	EV充電装置設置の推奨																																																						
社会貢献	△ (50%)	△	国1沿いを計画的に清掃(2回2.1kg)																																																						
実施内容・意見等																																																									
EWG担当者	エコ会議での推進施策の徹底を継続																																																								
エコ会議	ガソリン削減の為、走行距離10万km以上の車両を低燃費車両に買替検討																																																								
安全会議	6月の定例会にて安全大会実施(協力会社も出席)																																																								
実施内容・意見等																																																									
1.	HPを現在リニューアル中により環境活動報告及び安全大会開催報告の表示を順次掲載していく。																																																								
2.	ボランティア清掃活動(I LOVEしずおか協議会、静岡県設備協会)に参加し社会貢献																																																								
3.	環境製品を導入した所を会社案内に掲載する方針でパンフレットリニューアル継続中																																																								
4.	防災体制を検討中																																																								
<p>[課題]</p> <p>1.低燃費車両入替によるガソリン使用量を考慮し2台入替済み、引き続きの入替検討。 2.HPをリニューアルし、環境活動、安全大会の報告を載せ外部に周知する。 3.ボランティア清掃活動実施を外部に周知する。 4.作業場、倉庫LED化を継続。 5.防災体制を検討中</p>			<p>1.売上高と相関性が強いと考えられる環境指標についての評価基準及び目標値を継続して取組む。 2.1により相関関係を確認し、実績値を検証の上でより実績値に近い目標値を定めることを続けていく。 3.ボランティア清掃・安全大会等、外部へアピールができるようになったので今後も取り組んでいく。</p>																																																						